

社

協

だより



# 暑～い夏休み はじめてボランティアをしました!



デイサービス四季の郷越生のご利用者さんとオセロ  
高塚勇歩さん (越生中学校1年生)

## “夏のボランティア 体験プログラム”

夏休み期間を利用して、町内在住・在学の中高生が福祉施設でボランティア体験をする『夏のボランティア体験プログラム事業』を計14名の皆さんが希望する福祉施設で体験をしました。

今年度は、新たに『社会福祉法人藤和会四季の郷越生』のデイサービスの他、『株式会社風翠 介護よろずや風の家』『社会福祉法人

かえで おごせ福祉作業所』『デイサービス松風』にそれぞれボランティアを受け入れていただきました。ご協力をいただきました施設の皆様、誠にありがとうございました。

今回は残念ながら、コロナウイルス感染症対策のため、ボランティア受入を中止したプログラムもありました。受入準備をしてくださった施設の皆様と申し込んでいた中高生の皆様には、今後の機会にご参加やご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。今回体験した中高生の皆様、これからの進路決定や将来の職業選択の手助けになれば幸いです。施設の皆様からエールをいただいています。「頑張っ！」



風を家の皆さんから沢山の事を教えていただきました  
斉藤優月さん (写真中央左 越生中学校2年生)  
中島彩花さん (写真中央右 越生中学校2年生)



発行: 社会福祉法人 越生町社会福祉協議会

〒350-0416 越生町大字越生908-12

TEL 292-2977

FAX 292-5616



この社協だよりは再生紙を使用しています。

# 体験してみても分かる ボランティア入門講座

去る7月19日にボランティア入門講座の第2回目を開催しました。座学でボランティアの基礎を学習した第1回講座と打って変わって、高齢者疑似体験セットを身につけ、生活の中で行う動作を体験したり、歩く時の付き添いを体験しました。

体験した4名の受講生からは「思っていたよりも、歩くのが大変だった。」「視野が狭くなったり、耳が聞こえにくくなると予想以上に情報が入って来なくて、ゆうがく館(この講座の会場)のトイレに行くのにも苦労した」と感想を話されていました。



## 高齢者疑似体験を行いました



利き手、利き足の肘と膝、手首にサポーターを着け、関節の拘縮と筋力低下、ゴーグルとイヤーマフを着け、見えづらさと聞こえづらさを体験しました。写真(左)は、緑内障や白内障、視野狭窄の状態で見えづらさや聞こえづらさを体験している様子です。大きさや色によっては全く見えない文字やイラストもありました。



～ボランティアで視野も広がる～

令和5年度 越生町地域支え合いサービス事業

# ボランティア会員大募集!



“越生地域支え合いサービス”とは、町内在住の高齢者や子育て中の方を対象に、お掃除や調理・ゴミだし・通院や買い物支援等、ちょっとした困りごとをお手伝いするサービスです。ボランティア会員さんには1時間につき500円の越生スタンプ会商品券をお渡ししています。この度、研修会を下記の通り開催いたします。特別な資格や技術は必要ありません！ぜひボランティア会員として活動してみませんか？

日時	会場・定員	内容
10月19日(木) 10:00～12:00	中央公民館 集会室 定員：30名	「心に障がいをお持ちの方への対応について」 講師 地域活動支援センター のぞみ
11月16日(木) 9:15～12:30	中央公民館 和室 定員：20名	普通救命講習Ⅰ 3時間 (消防署職員によるAEDの使い方・心肺蘇生法講習)

**参加費**：無料

**持ち物**：筆記用具・動きやすい服装

**募集期間**：10月6日(金)まで 各回先着順で定員になり次第締め切りとなります。

はじまります

# 赤い羽根共同募金



今年も10月1日(日)より赤い羽根共同募金運動がはじまります。越生町内の募金は、約半分が越生町内に配分金として戻ってきます。そして、越生町内の地区サロン・ふれあいいきいきサロンやボランティア団体事業の補助金などに充てられます。その他、公的財源が行き届かない、県内の福祉施設やボランティア活動の費用、国内被災地の災害救援活動にも役立てられます。

10月2日(月)午前8時より午前9時まで、越生駅にて街頭募金を行う他、以下の募金ボランティアの皆様や事業所(店舗)の方々と一緒に募金のご協力を呼びかけさせていただきますので、募金運動へのご協力をよろしくお願いいたします。

募金運動種別	戸別募金	学校募金	職域募金
実施予定日 実施期間	10月1日(日) ~10月31日(火)	10月1日(日) ~10月31日(火)	10月2日(月)
実施場所・エリア	越生町内各地区自治会内	町内小中学校3校 ・高等学校3校	町役場と関係機関各事務所 ・町内公民館等
募金ボランティア	各地区内役員 ・募金ボランティア	生徒会 ・募金ボランティア他	越生町社会福祉協議会
募金箱設置協力店	ラーメンショップ太郎・ニューサンピア埼玉おごせ・ビオリゾート ホテル &スパオーパークおごせ・ウエルシア越生店 その他の事業所や公共機関窓口に設置協力をいただく予定です。		

※順不同・敬称略

## ふれあいの“わ”

令和4年2月11日から令和5年8月8日までの間のご寄付の紹介です。順不同

越生町ゴルフ連盟様 3件  
129,550円

日本カントリークラブ様  
10,000円

西入間ライオンズクラブ様  
50,000円

新井 雄啓様  
100,000円

匿名2件  
13,354円

## こんにちは!越生町ボランティアセンターです

越生町社協では、日常の業務として「越生町ボランティアセンター」を行っています。このセンターでは、お困りごとを抱えた個人や社会福祉施設や団体から「ボランティアが欲しい」というニーズを受け付けて、「ボランティアをやりたい」という方と結びつける作業の需給調整“マッチング”作業を行っております。

災害発生時には、生活復旧のためにボランティアが欲しいというお宅が多数あった場合に「越生町災害救援ボランティアセンター」を開設することが越生町地域防災計画に定められております。

災害救援ボランティアセンター開設時には、越生町災害対策本部を設置する越生町役場と連携することはもとより、各地区の区長様を始めとした地区の皆様やボランティアとして参加して下さる皆様のご協力があってこそセンターとしての機能が果たせます。

地域の皆様には、今後とも、災害時への備えや普段からの地域のつながりを大切にいただき、有事の際には災害救援ボランティアセンターにご協力をくださいますようお願い申し上げます。



## ふれあいルームでボランティア!

### 運営と送迎のボランティア それぞれ若干名募集します

ふれあいルームでは、月に数回のボランティア活動から、各曜日に定期的に活動していただける方まで、ボランティアさんを大募集しています。参加者の皆さんと一緒に楽しいひとときを過ごして頂けるボランティアさん、7人乗りのワゴン車で送迎していただけるボランティアさん!ふれあいルームまでお気軽にお電話ください!なお、送迎ボランティアは1時間あたりの越生スタンプ会商品券をお渡しする有償ボランティアとなります。詳しくはふれあいルームまで!

- ふれあいルーム…毎週月曜・水曜・金曜(午前・午後)火曜(午前)※第5週はお休み
- 住所:越生町小杉547(梅園コミュニティ館内) ●電話番号:090-7633-3637

### ふれあいルームってどんなところ?

☆ふれあいルームは、越生町内にお住まいの、おおむね65歳以上の方が集う活動拠点で、越生町からの委託事業です。お茶のみ話を中心に、手芸や季節の作品づくりのほか、絵手紙、朗読、映画鑑賞会などのイベント開催日もございます。年1回のバスツアーも計画しています。参加者の皆さんが、仲間と楽しく過ごすことの出来る場所です。

## 求む!事前登録者 災害救援ボランティア!



災害救援ボランティアが必要になった際に、迅速にボランティアの受給調整ができるように「災害救援ボランティア事前登録」を開始しております。

活動内容は、被災家屋内の家具等の搬出や被災家屋と敷地内の泥の撤去、高圧洗浄機での作業、床・壁・窓拭き掃除など、体力を要する作業から、細かな清掃まで様々な依頼内容が想定されます。ボランティアさんご自身の得意な内容や無理のない範囲で活動していただけますので、ぜひ、ご登録をお願いいたします。

ご登録は、本会ボランティアセンターにお越しいただき、受付票にご記入いただくだけで完了です。携帯電話等のメールアドレスをご登録いただきますので、メールにて災害救援ボランティア募集を一斉配信させていただきます。老若男女、年齢は中学生以上から登録を受け付けております。